

担い手通信



第18号
平成23年10月発行

大仙市集落営農・法人化支援センター
大仙市太田町横沢字堀ノ内46
TEL 0187-88-1920

今回のラインナップ

- 大仙農業の若きけん引役として期待!!
- 平成23年産米の安全性が確認されました。
- 今年も面談を行いました。
- あなたの夢を応援します!!
- 11月も秋まつりが目白押しです!

大仙農業の若きけん引役として期待!!

～第4回大仙農業元気賞に3人を決定～

大仙市内に居住する若手農業者で、先進的な取り組みに挑戦したり、地域や関係団体のリーダーとして活躍するなど、将来の大仙市農業をけん引する方々を表彰するため制定した『大仙農業元気賞』も今年で4回目を迎えました。

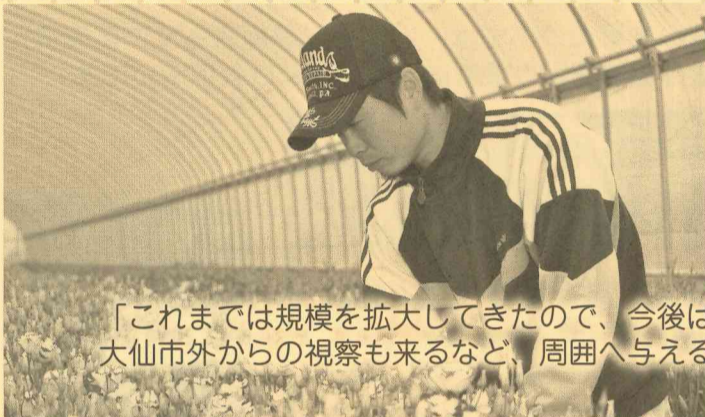
今回の受賞者は、9月27日に開催された表彰選考委員会において、農業関係団体などから推薦のあった方々から次の3名に決定しました。

受賞者の方々は10月22日～23日に開催した「秋の総りフェア」でご紹介し、表彰式は12月に開催いたします。



なかむらよし のり
仲村 義康さん

(大仙市太田町国見 昭和57年生まれ)



「これまでは規模を拡大してきたので、今後は品質にもこだわっていきたい」と語る仲村さん。大仙市外からの視察も来るなど、周囲へ与える影響は大きいです。

- 大曲農業高校を卒業して、秋田県のフロンティア農業者研修を修了後、大仙市農業振興情報センター新規就農者研修を経て平成17年に就農しました。
- 年々規模拡大を図りながら、花き(トルコギキョウ)は8月上旬～11月下旬まで順次出荷可能な体系を確立しています。
- 秋田県花き生産者連絡協議会のトルコギキョウ部会理事、JA秋田おばこ花き部会のトルコギキョウ専門部会副会長なども務め、部会活動の活性化に貢献しています。



もてぎ まさし
茂木 聖さん

(大仙市協和稲沢 昭和55年生まれ)



集落内の農家より依頼を受けて野菜などの苗も生産している茂木さん。「結い」の精神を常に心がけており、集落でも大きな役割を担っています。

- 大曲農業高校を卒業後に公務員として勤務し、平成18年から専業農家として就農しました。
- 葉たばこ農家が減少する中、新品種の採種圃の委託を快諾するなど、葉たばこ生産の振興に尽力しています。
- 都市農村交流活動にも積極的に取り組み、平成18年度から宮城県仙台市の中学校の農業体験学習を毎年受け入れ、学校祭の時には訪問して自分の家で採れた野菜を提供しています。



こまつ かず ひろ
小松 和弘さん

(大仙市横堀 昭和46年生まれ)



「促成アスパラガスの収量をもっと伸ばしていきたい」と語る小松さん。栽培講習会にも熱心に参加するなど、さらなる技術の向上にも努力しています。

- 大曲農業高校を卒業後に兼業農家として就農し、平成5年から専業農家として本格的に取り組まれました。
- 結婚を機に夫婦で取り組める作物の一つということでアスパラガスを選択し、現在は露地栽培以外にも施設で栽培・収穫する促成栽培にも取り組んでいます。
- 大仙市仙北地域認定農業者協議会、JA秋田おばこアスパラガス部会などの農業関係団体にも所属し、今後のリーダーシップが期待されています。



大仙市は11月も秋まつりが目白押しです!
ご家族と出かけてみませんか?

11月3日(木)

東北6県民謡日本一唄くらべ
..... 大曲市民会館

11月3日(木)~6日(日)

中仙地域生涯学習作品展
..... 中仙市民会館(ドンパル)

11月3日(木)~13日(日)

旧池田氏庭園特別公開
..... 旧池田氏庭園

11月5日(土)

出前民謡ふるさと民謡めぐり
..... 中仙市民会館(ドンパル)

11月6日(日)

なんがい地域祭
..... 南外公民館ほか

11月9日(水)

高齢者大学まつり
..... 大曲交流センター

11月12日(土)~13日(日)

大仙市芸術祭
..... 大曲交流センター

平成23年産米の安全性が確認されました ~放射性物質の検査結果について~

平成23年産米の安全性を確認するため、県による放射性セシウムの検査が大仙市内8ヶ所で行われました。

検査は9月14日~17日の期間、旧市町村単位で1ヶ所ずつの合計8ヶ所で行われたもので、**すべての地点で放射性セシウムは「不検出」**でした。

また、大仙市でも独自に収穫前のほ場64カ所で空間放射線量の検査を実施しましたが、**すべてのほ場で放射性セシウムは「不検出」**でした。

県の検査結果を受けて、**大仙市で生産された平成23年産米は放射性物質についての安全性が確認されたことから、9月17日に大仙市全域で出荷・譲渡の自粛が解除されました。**米生産農家の皆様に対して検査結果が判明するまで米の出荷・譲渡の自粛をご協力いただき、大変ありがとうございました。

今年も面談を行いました ~集落営農組織運営状況調査を実施~

集落営農組織の運営状況調査が7月12日~8月8日の間行われました。

これは昨年に引き続き行われたもので、今回は特に集落営農組織の要件の一つである「**農業生産法人化計画**」の進捗状況の確認と、組織の総会資料の改善項目について確認する内容で行われました。

面談には、忙しい中にもかかわらず集落営農組織の代表や経理事務担当者から出席してもらい、大量の資料を持参して説明をしてもらいました。

面談調査の結果については、各集落営農組織あてに調査項目ごとにまとめた報告書を送っていますので、今後の組織運営の参考にいただければ幸いです。



中仙会場で行われた面談調査の光景。
集落営農組織の運営状況について、真剣に調査を受けています。

= 集落営農組織の面談調査の実施結果 = 「農業生産法人化計画」の遂行状況について

集落営農組織は、設立から5年以内に農業生産法人へ移行する「**法人化計画**」が計画されており、その進捗状況について聞き取りを行いました。

法人化のために独自で研修や視察を行っている組織もありましたが、ほとんどが今年度から始まった「**農業者戸別所得補償制度**」の実施に伴い、法人化の進捗状況は『足踏み状態』となっていました。そのため、秋作業終了後や冬期間に開催する総会時に合わせて法人化研修会や勉強会を開催するよう提案したところです。

また、5年間の法人化計画の期限満了になる組織については、再度、法人化計画の見直しのため、臨時総会を開催して構成員の承認を得るようお願いしたところです。

なお、組織からの要望については、大仙市、集落営農・法人化支援センター、JAなど関係機関で連携しながら支援をまいります。

あなたの夢を応援します!!

~夢プラン事業(平成24年度実施)の要望とりまとめについて~

複合経営のための新規取り組みや経営面積の拡大を計画して畑作園芸用の機械・パイプハウスなどの導入を検討されている方は、県の補助事業を活用してみたいはかがですか?

平成24年度の要望とりまとめを行いますので、計画をお考えの方は最寄りの各支所農林建設課(大曲地域は農林商工部農林振興課)までご連絡をお願いします。なお、**要望を提出されたことにより事業の採択が約束されるものではありませんのでご了承ください。**

各事業の概要は次のとおりです。

(1)あきたを元気に! 農業夢プラン実現事業 (補助率: 5/12)

〈申込みできる方〉

認定農業者、認定就農者、農業法人、集落営農組織が対象

〈対象となる作物〉

ほうれんそう、ねぎ、トマト、菌床しいたけ、そらまめ、モロヘイヤ、花き、アスパラガス又はりんどうの新植

〈対象となるもの〉

主に畑作園芸用の機械やパイプハウスなど

(2)えだまめ日本一産地条件整備事業 (補助率: 5/12)

〈申込みできる方〉

えだまめの新規作付け、または作付面積の拡大を計画し、生産拡大に取り組む経営体(法人・個人)

〈対象となる作物〉

えだまめ

〈対象となるもの〉

管理機、播種機、選別機、収穫機、排水改善用機械(サブソイラー、溝堀機)など

(3)畑作園芸振興事業 (補助率: 1/4 ※事業費の上限: 100万円)

〈申込みできる方〉

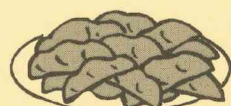
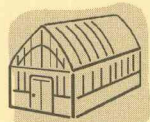
畑作または施設園芸に取り組む経営体(法人・個人)

〈対象となる作物〉

畑作園芸作物

〈対象となるもの〉

畑作園芸作物の生産にかかる機械など



ご不明な点がございましたら、各支所農林建設課(大曲地域は農林商工部農林振興課)までお問い合わせください。